

令和 2 年度

**オホーツク管内市町村の
普通会計決算の概要**

令和 4 年 3 月

オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課

オホーツク総合振興局管内市町村決算の状況

1 概要

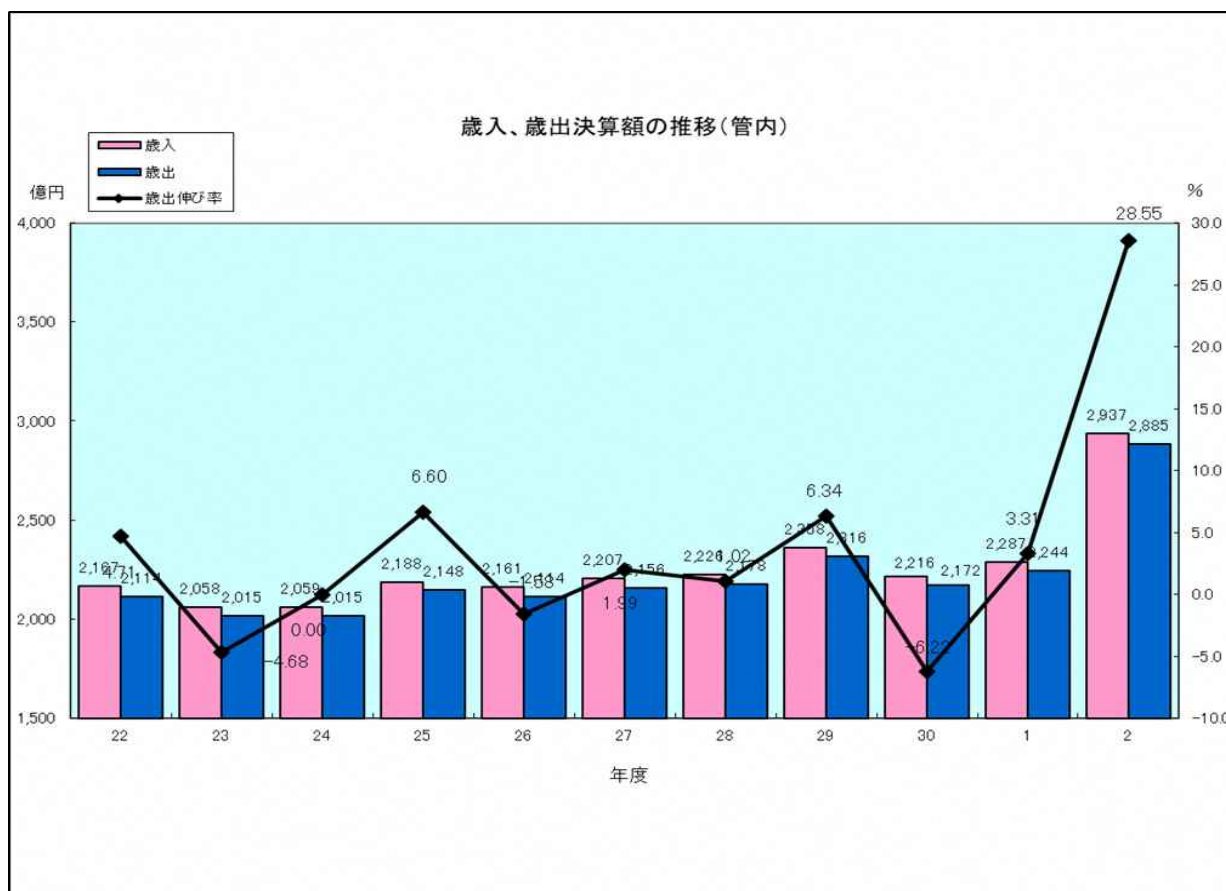
- 令和2年度における管内18市町村（3市14町1村）の普通会計決算状況は、令和元年度と比較して、歳入が650億円の増（+28.4%）、歳出が641億円の増（+28.6%）で、歳入歳出ともに前年度を上回っている。

【歳入】 2,936億57百万円（前年度 2,287億04百万円）

【歳出】 2,884億67百万円（前年度 2,243億60百万円）

2 決算収支

- 令和2年度の歳入歳出差引額（形式収支）は51億90百万円の黒字となっている。
- 形式収支から繰越明許費などの翌年度に繰り越すべき財源（5億37百万円）を差し引いた実質収支は、46億53百万円の黒字となっており、実質収支比率は3.9%となっている。
- 実質収支は、管内全市町村（18市町村）で黒字となっている。



3 歳入

- 地方税は、市町村民税が減少したことなどにより0.3%の減少となっている。
- 地方交付税は、2.0%の増加となっている。
また、地方交付税の振替えとして発行される臨時財政対策債を含む実質的な地方交付税は、およそ13億99百万円の増加となっている。
- 地方譲与税等は、前年度に比べて地方特例交付金等が減少した一方で、法人事業税交付金の新設及び地方消費税交付金等の増加により、全体で12.0%の増加となっている。
- 地方債は、緊急防災・減災事業債や公共施設等適正管理推進事業債などが増加し、地方債全体として38.2%の増加となっている。
- その他は、寄附金や繰入金の増加等により、22.9%の増加となっている。

歳入決算額の状況

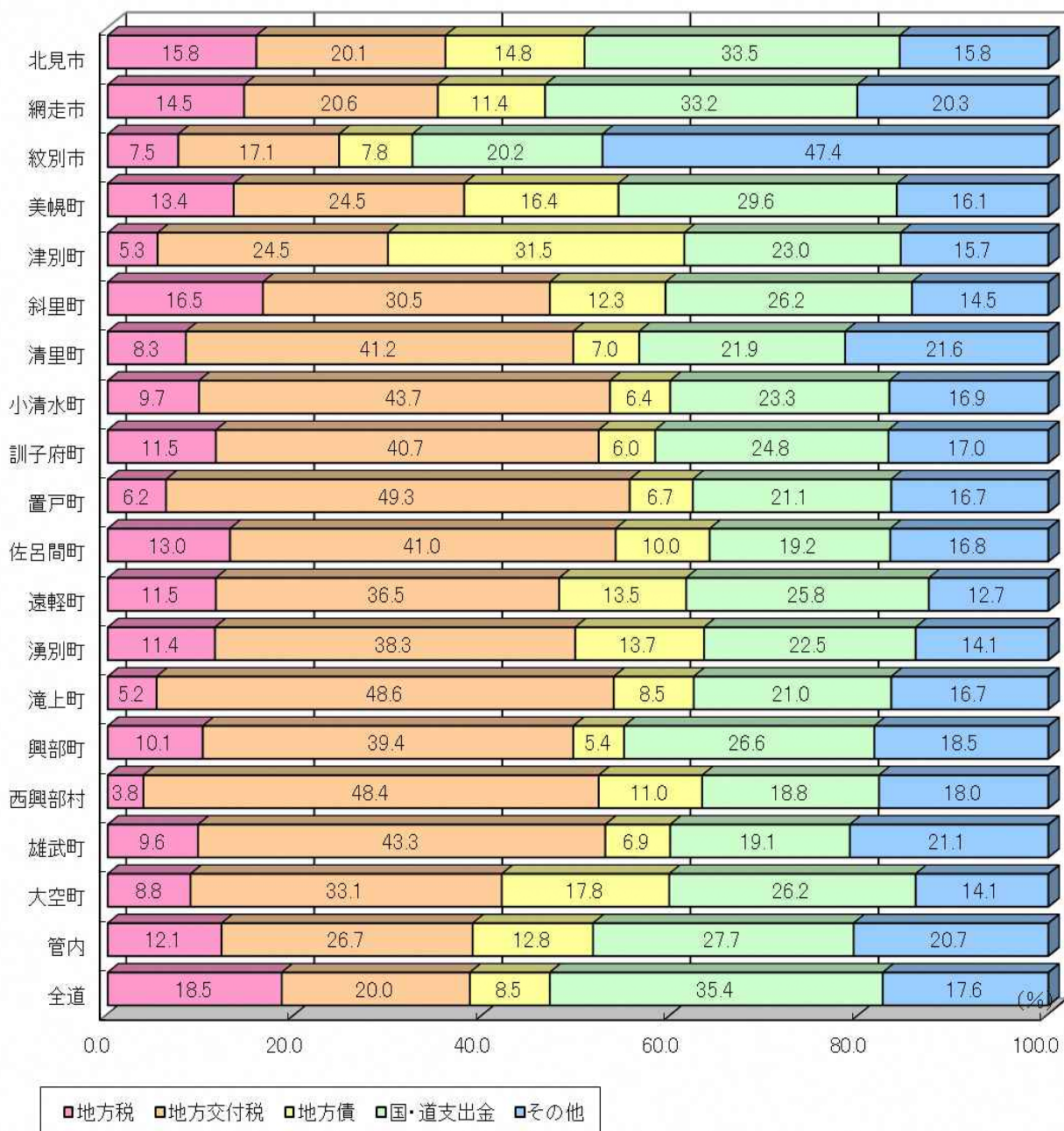
(単位：百万円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		比較	
		構成比		構成比	増減額	増減率
地 方 税	35,661	12.1	35,784	15.6	-123	-0.3
うち市町村民税	17,014	5.8	17,009	7.4	6	0.0
個人分	14,644	5.0	14,331	6.3	312	2.2
法人分	2,371	0.8	2,678	1.2	-307	-11.5
うち固定資産税	13,777	4.7	13,786	6.0	-9	-0.1
地 方 交 付 税	78,381	26.7	76,847	33.6	1,535	2.0
地 方 譲 与 税 等	10,698	3.6	9,555	4.2	1,144	12.0
小 計 (一 般 財 源)	124,741	42.5	122,185	53.4	2,555	2.1
国 庫 支 出 金	59,177	20.2	20,004	8.7	39,173	195.8
道 支 出 金	21,940	7.5	18,464	8.1	3,476	18.8
地 方 債	37,661	12.8	27,247	11.9	10,414	38.2
うち臨時財政対策債	3,968	1.4	4,104	1.8	-135	-3.3
そ の 他	50,138	17.1	40,803	17.8	9,335	22.9
合 計	293,657	100.0	228,704	100.0	64,953	28.4

- (注) 1 地方譲与税等には、「地方譲与税」の他「利子割交付金」、「配当割交付金」、「株式等譲渡所得割交付金」、「ゴルフ場利用税交付金」、「地方消費税交付金」、「軽油引取税交付金」、「自動車取得税交付金」、「自動車税環境性能割交付金」、「地方特例交付金」、「法人事業税交付金」を含んでいる。
- 2 国庫支出金には、「国有提供施設等所在市町村助成交付金」を含んでいる。
- 3 各項目において端数調整をしているため、合計と内訳は一致しないことがある。

令和2年度決算歳入内訳(構成比)

(団体名)

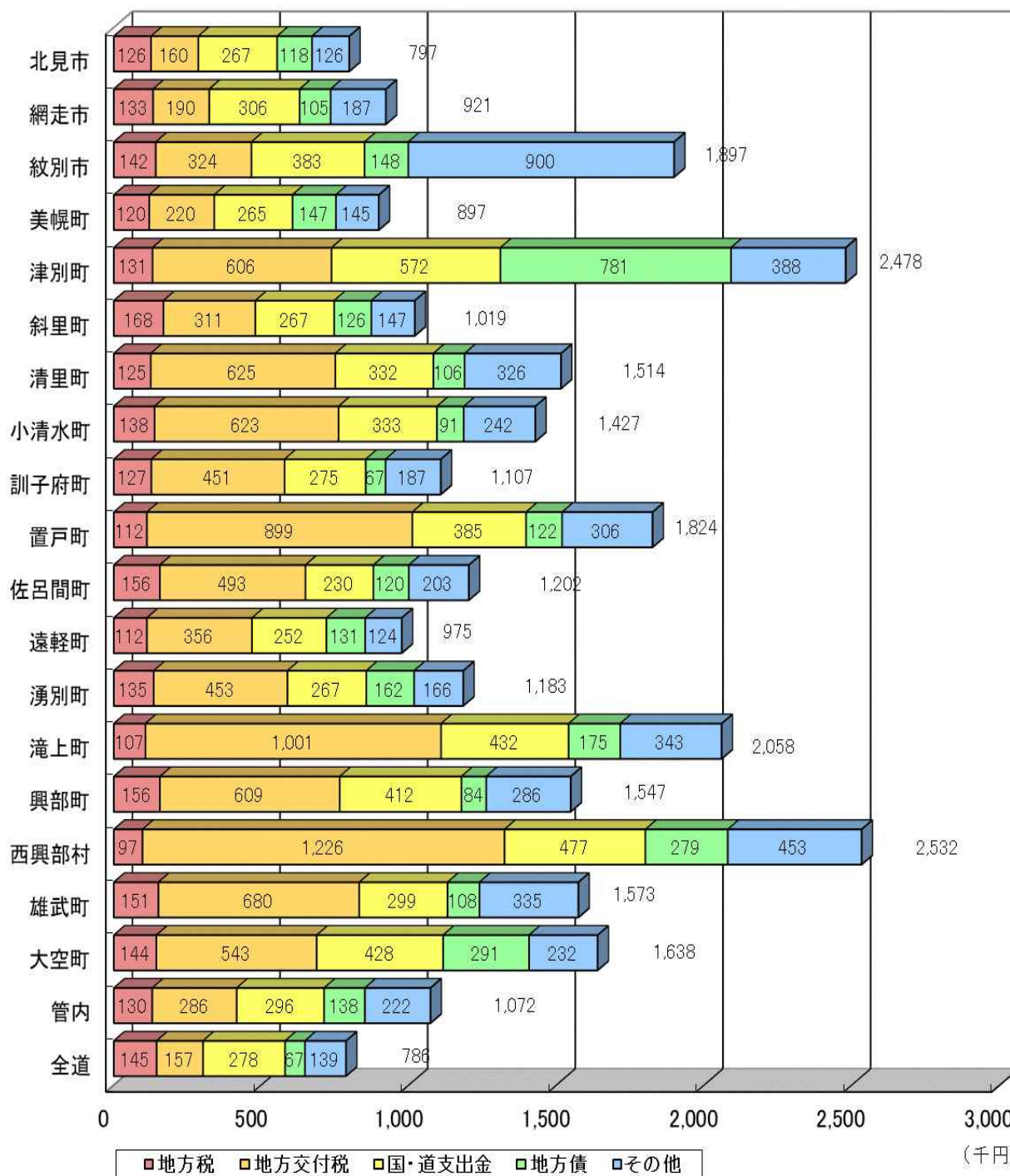


○ 歳入決算額の管内平均の内訳を構成比別に見ると、地方税が全体の12.1%、地方交付税が26.7%、地方債が12.8%、国・道支出金が27.7%を占めている。

○ 全道平均と比較すると、地方税が6.4ポイント、国・道支出金が7.7ポイント下回り、地方交付税が6.7ポイント、地方債が4.3ポイント上回っている。

人口1人当たりの歳入内訳(令和2年度決算)

(団体名)



※人口は、令和3年1月1日住民基本台帳による。

○ 人口1人当たりの歳入決算額の管内平均は1,072千円であり、全道平均と比較すると286千円多くなっている。

○ 歳入額が大きい費目は、国・道支出金(296千円)、地方交付税(286千円)、その他(222千円)、の順となっている。

4 歳出

- 人件費は、退職金及び職員給は減少したものの会計年度任用職員の増加等により8.3%の増加となっている。
- 扶助費は、保健衛生費の減少等により0.8%の減少となっている。
- 公債費は、過去に発行した地方債の償還額の増などにより2.9%の増加となっている。
- 投資的経費は、農林水産事業に係る補助事業費の増加などにより、全体として43.1%の増加となっている。

性 質 別 歳 出 決 算 額 の 状 況

(単位：百万円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
義 務 的 経 費	80,929	28.1	78,103	34.8	2,826	3.6
人 件 費	29,418	10.2	27,175	12.1	2,243	8.3
扶 助 費	23,437	8.1	23,635	10.5	-198	-0.8
公 債 費	28,074	9.7	27,293	12.2	781	2.9
投 資 的 経 費	58,256	20.2	40,714	18.1	17,542	43.1
普 通 建 設 事 業 費	58,250	20.2	40,651	18.1	17,599	43.3
うち補助事業費	27,798	9.6	19,164	8.5	8,634	45.1
うち単独事業費	30,452	10.6	21,486	9.6	8,966	41.7
災 害 復 旧 事 業 費	5	0.0	63	0.0	-58	-91.7
失 業 対 策 事 業 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
そ の 他 の 経 費	149,283	51.8	105,543	47.0	43,740	41.4
物 件 費	40,648	14.1	36,699	16.4	3,949	10.8
維 持 補 修 費	6,142	2.1	5,953	2.7	189	3.2
補 助 費 等	68,304	23.7	33,704	15.0	34,600	102.7
積 立 金	13,887	4.8	8,493	3.8	5,394	63.5
投 資 及 び 出 資 金 ・ 貸 付 金	4,783	1.7	4,817	2.1	-34	-0.7
繰 出 金	15,518	5.4	15,877	7.1	-359	-2.3
合 計	288,467	100.0	224,360	100.0	64,107	28.6

(注) 1 「うち補助事業費」には、補助事業費、国直轄事業負担金、受託事業費のうち補助事業費が含まれている。

2 「うち単独事業費」には、単独事業費、同級他団体施行事業負担金、道営事業負担金、受託事業費のうち単独事業費が含まれている。

3 各項目において端数調整をしているため、合計と内訳は一致しないことがある。

令和2年度決算歳出内訳(構成比)

(団体名)

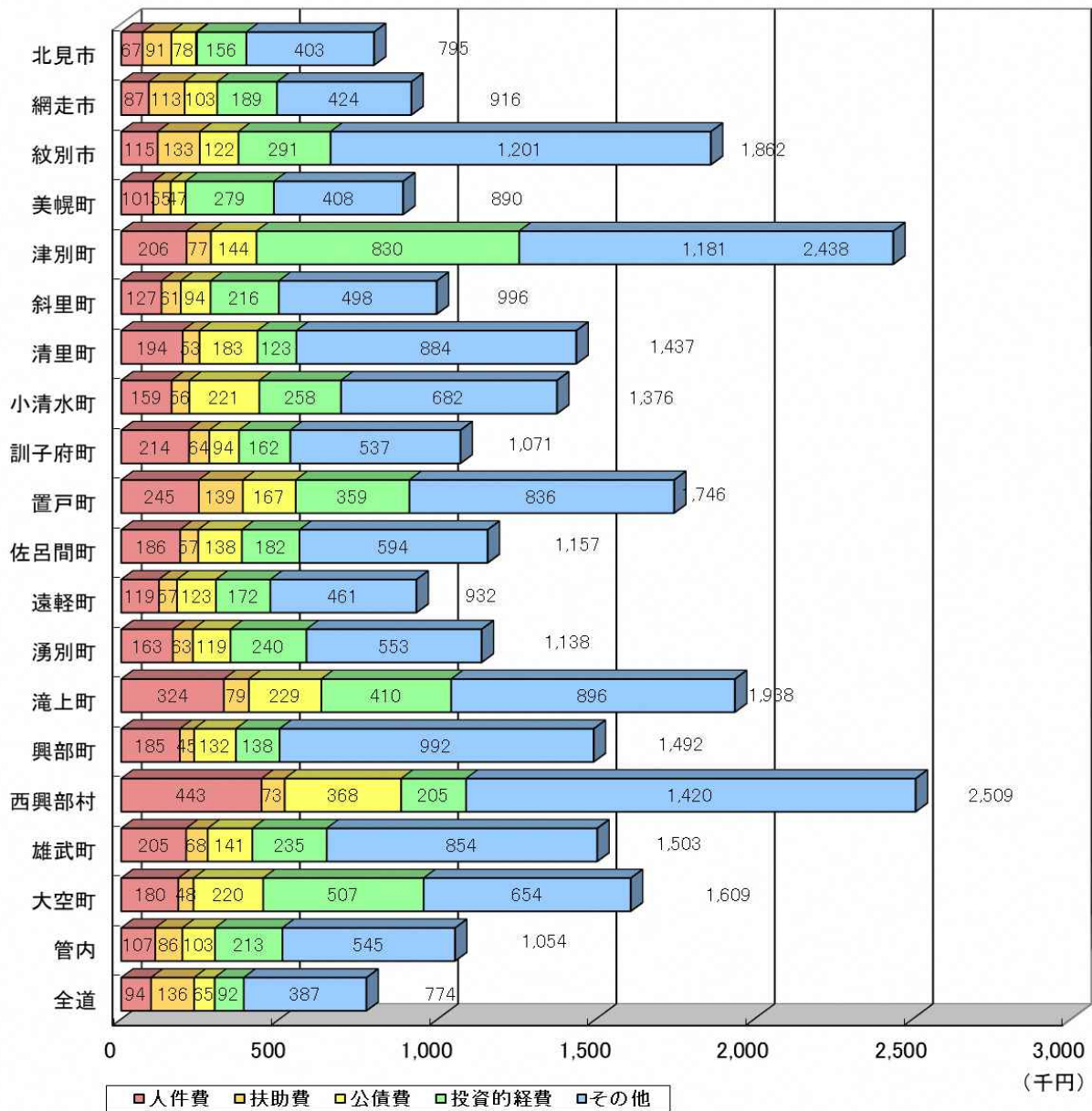


○ 歳出決算額（性質別）の管内平均の内訳を構成比別に見ると、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）が全体の28%を、投資的経費（普通建設事業、災害復旧事業費等）が20.2%を占めている。

○ 全道平均と比較すると、人件費が1.9ポイント、扶助費が9.5ポイント下回り、公債費が1.3ポイント、投資的経費が8.3ポイント上回っている。

人口1人当たりの歳出内訳(令和2年度決算)

(団体名)



※人口は、令和3年1月1日住民基本台帳による。

- 人口1人当たりの歳出決算額の管内平均は1,054千円であり、全道平均と比較すると280千円多くなっている。
- 歳出額が大きい費目はその他(545千円)、投資的経費(213千円)、人件費(107千円)の順となっている。

5 健全化判断比率・資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算出する指標で、各指標で定められている一定の基準を超えると、財政健全化計画等を策定しなければならない。

(1) 実質赤字比率

標準財政規模に対する一般会計等の実質赤字額の比率であり、財政規模に応じて、11.25～15%が早期健全化基準、20%が財政再生基準となっている。
なお、令和2年度決算において、実質赤字が発生している市町村はない。

(2) 連結実質赤字比率

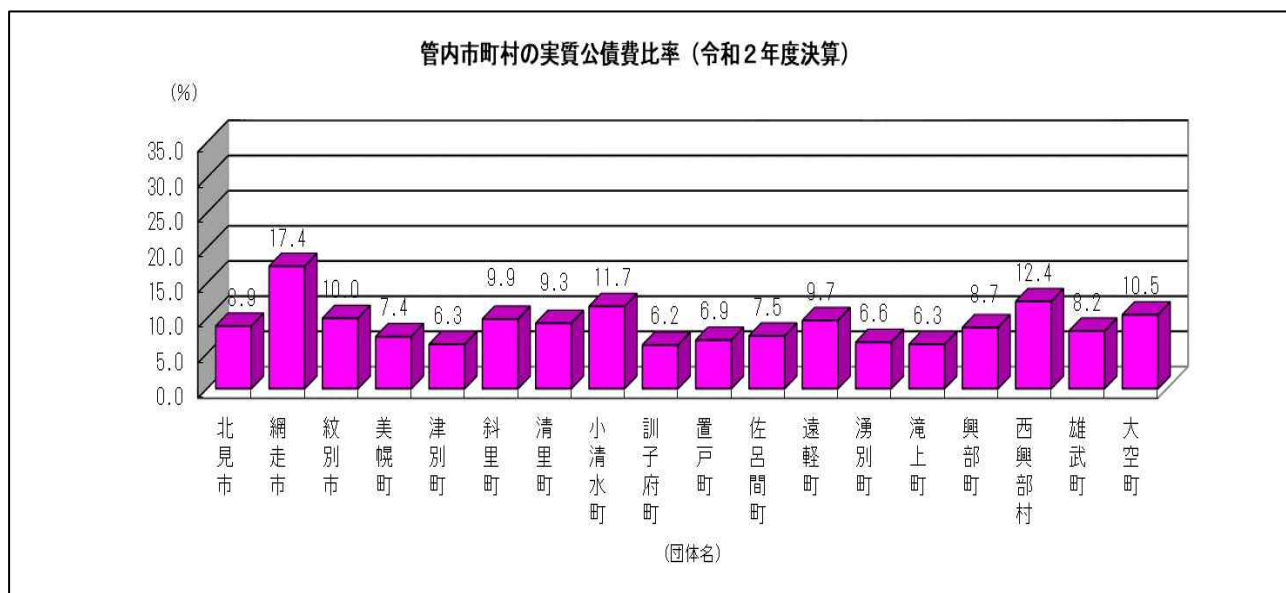
標準財政規模に対する全会計の実質赤字額又は資金不足額の比率であり、財政規模に応じて、16.25～20%が早期健全化基準、30%が財政再生基準となっている。
なお、令和2年決算において、連結実質赤字が発生している市町村はない。

(3) 実質公債費比率

普通会計における地方債の元利償還金のほか、公営企業会計及び一部事務組合等における地方債の元利償還金に対する普通会計からの負担金や償還金的な債務負担行為額などを加えた実質的な公債費指標であり、25%が早期健全化基準、35%が財政再生基準となっている。

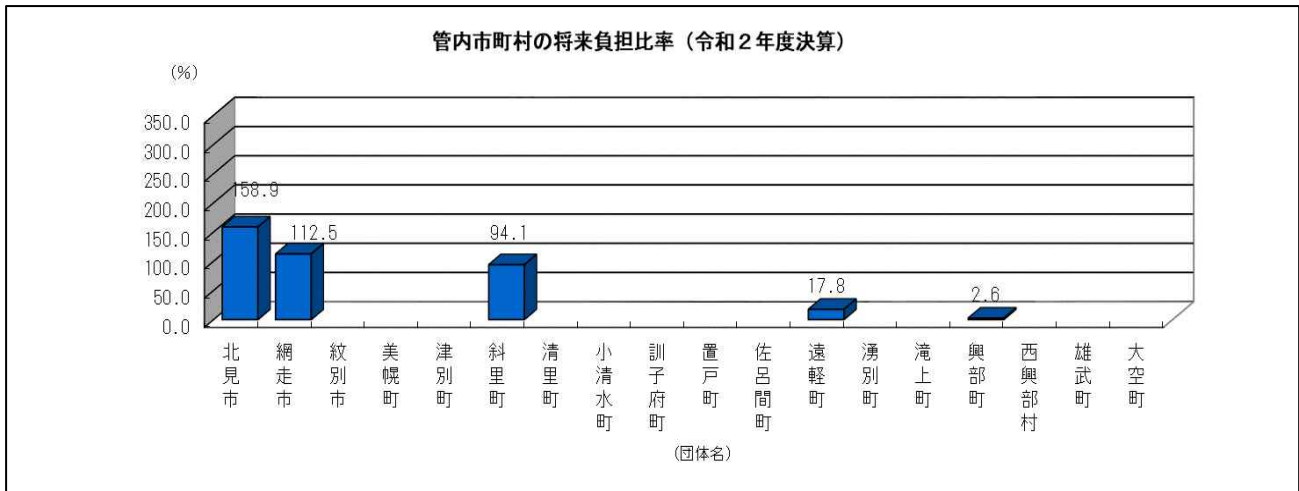
なお、令和2年度決算において、地方債の許可団体となる18%以上の市町村はない。

また、管内平均は9.9%であり、全道平均(7.0%)と比較して、2.9ポイント上回っている。



(4) 将来負担比率

- 地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(地方公社や損失補償を行っている第三セクターに係るものを含む)を示した比率であり、350%が早期健全化基準となっている。
- 令和2年度決算において350%を超えた市町村はなく、管内平均は86.4%で、全道平均(38.3%)と比較して、48.1ポイント上回っている。



(5) 資金不足比率

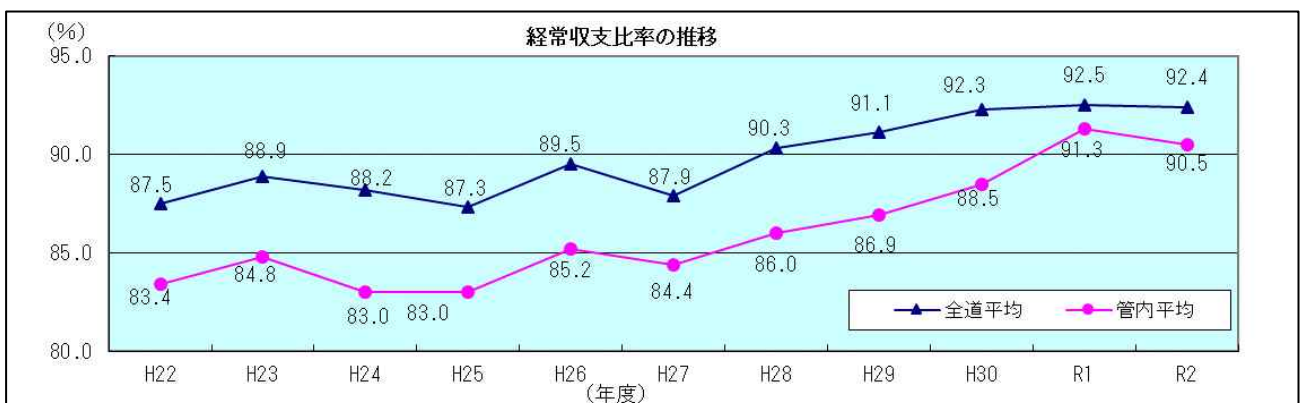
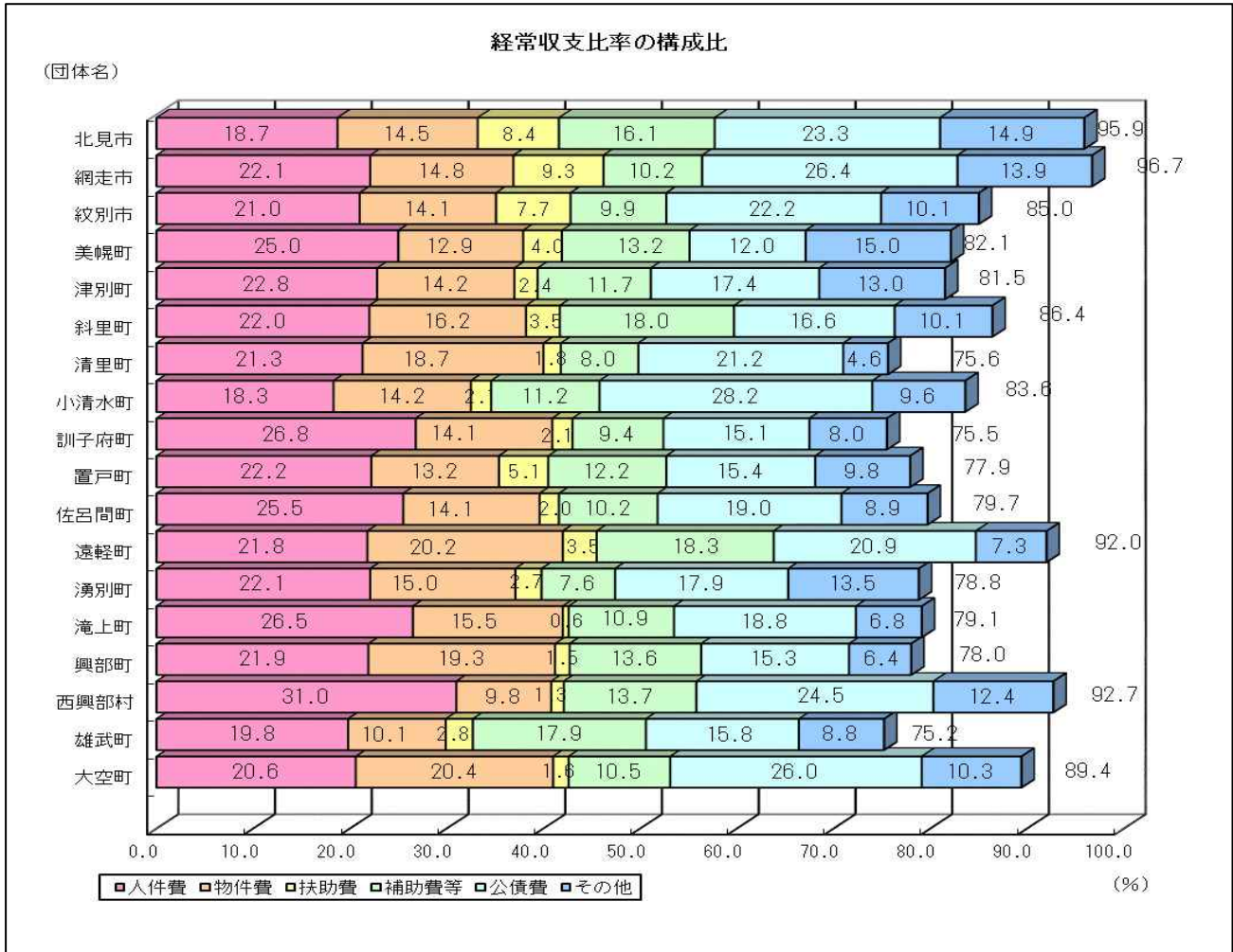
- 公営企業会計における資金不足額の事業規模に対する比率であり、20%が経営健全化基準となっている。
- 令和2年度決算において資金不足が発生している市町村及び特別会計は、1団体1会計であるが、経営健全化基準を上回る会計はない。

団体名	事業名	特別会計の名称	資金不足比率
網走市	宅地造成事業	能取漁港整備特別会計	7.9%

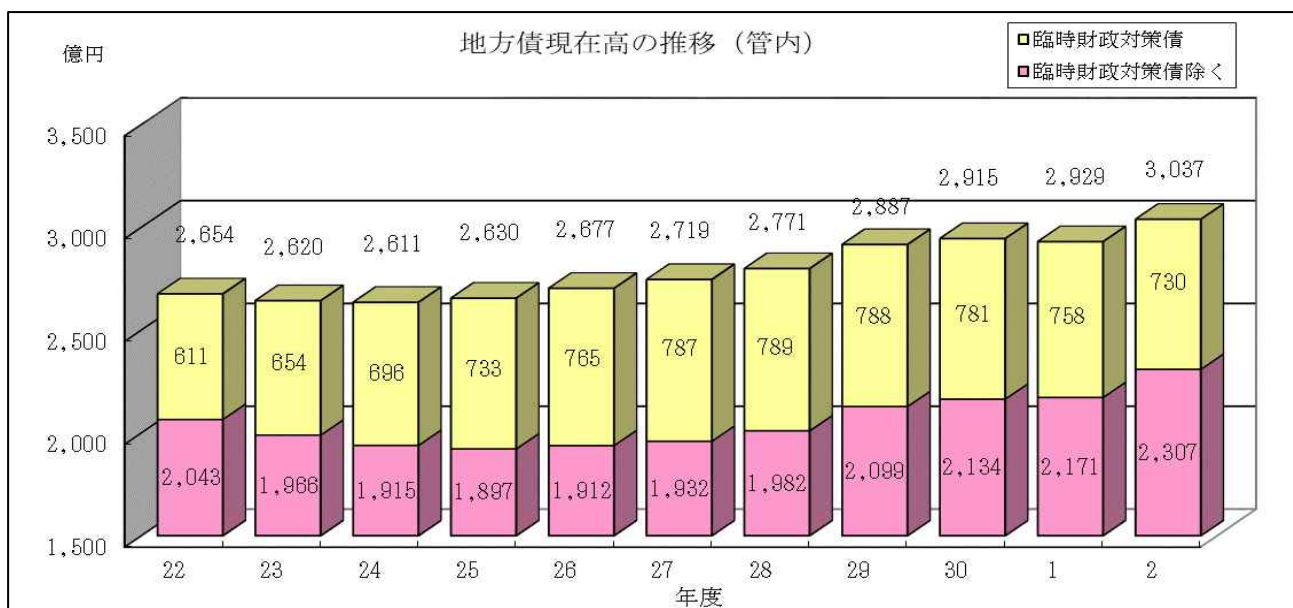
6 経常収支比率

地方税や普通交付税等の使途が特定されない経常的な収入（経常一般財源収入）のうち、人件費、扶助費、公債費といった経常的な支出（経常的経費）がどの程度占めているかを表したもので、財政構造の弾力性を測定することができる。

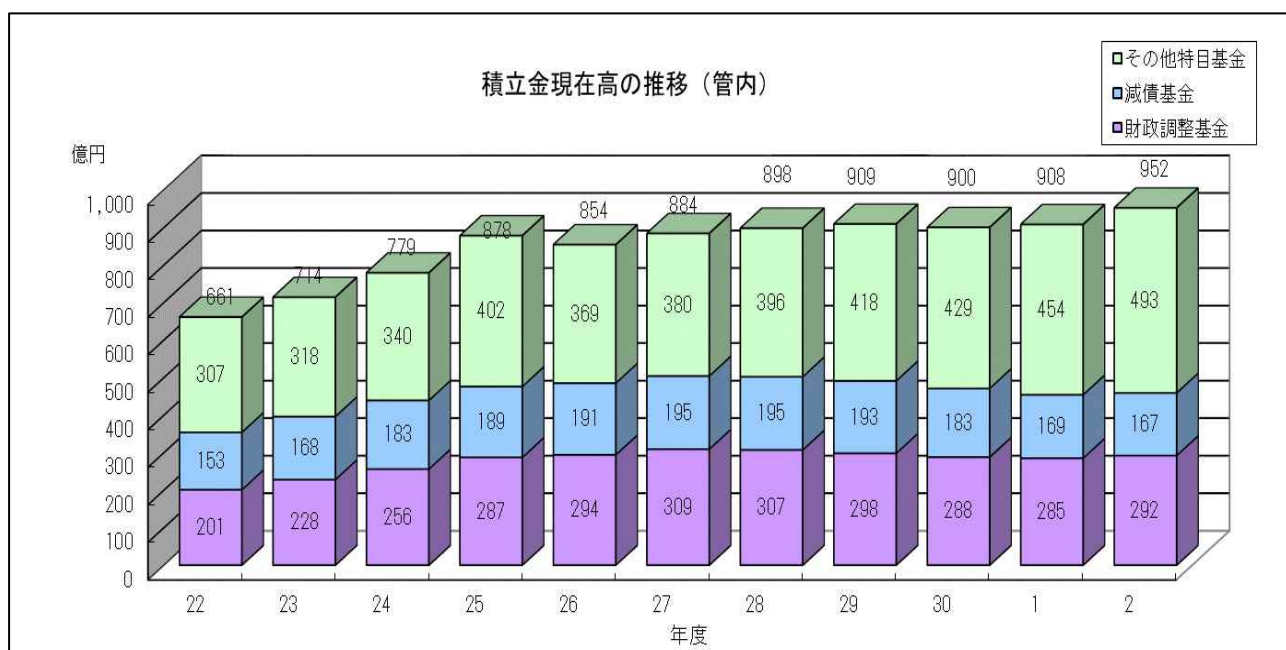
- 経常収支比率の管内平均（加重平均）は、90.5%となっている。
- 全道平均よりも1.9ポイント低い。



7 地方債現在高及び積立金現在高



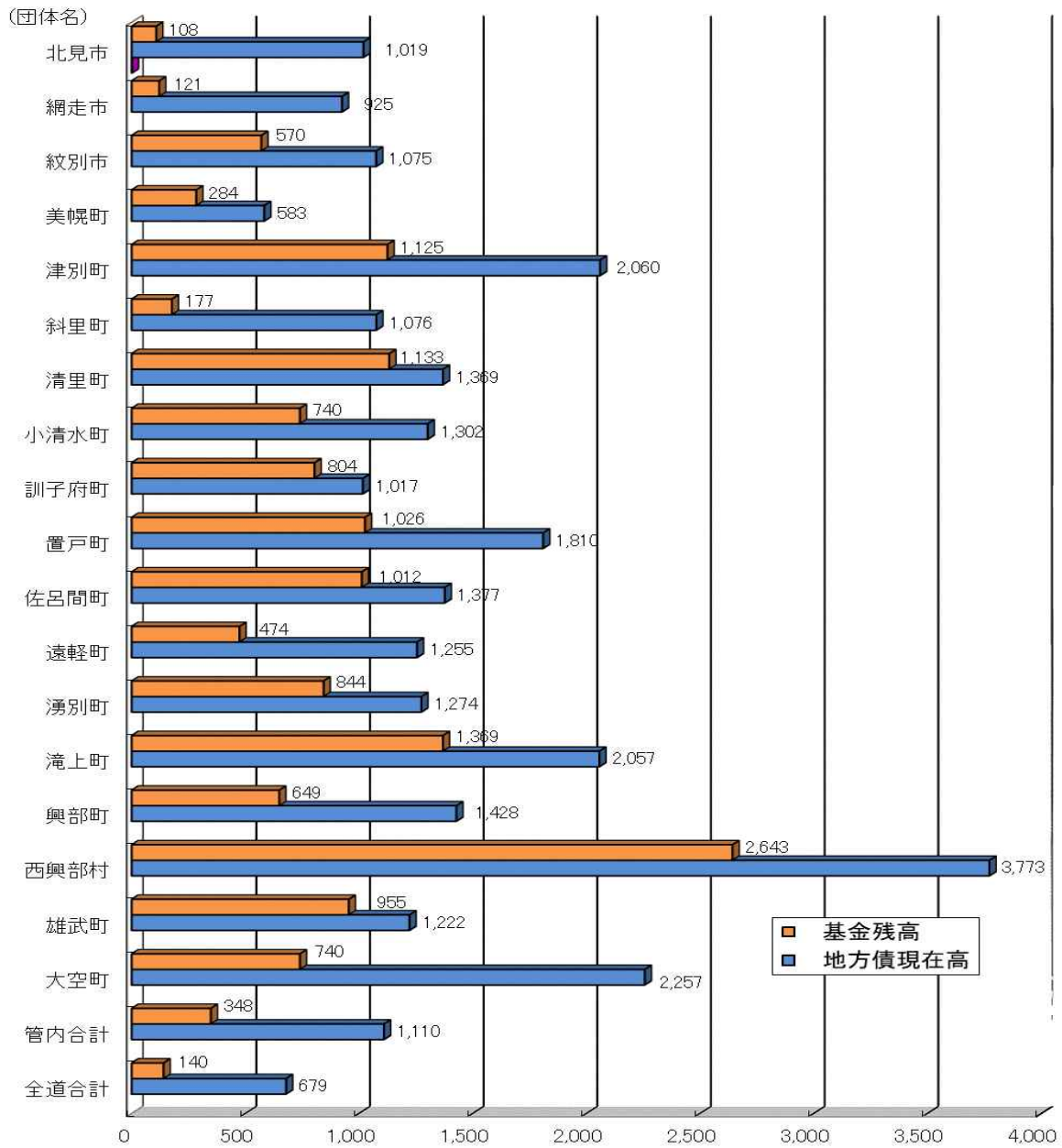
○ 令和2年度末の地方債現在高の管内総額は、3,037億34百万円で、前年度より108億8百万円増加（3.7%）している。



○ 令和2年度末の積立金現在高の管内総額は、951億38百万円で、前年度より43億22百万円増加（4.8%）している。

人口1人当たり地方債及び基金残高比較(令和2年度決算)

(千円)



※人口は、令和3年1月1日住民基本台帳による。

- 人口1人当たりの積立金現在高の管内平均は、348千円で、全道平均と比較すると、208千円高くなっている。
- また、同じく地方債現在高は、1,110千円で、全道平均より431千円高くなっている。

市町村の財政状況(令和2年度決算)

(単位:千円、%)

団体名	住基人口 R3.1.1	財政力 指 数	標準 財政規模	歳入総額	歳出総額	実質収支	経常収支 率	地方債残高	債務負担 行為残高	積立金 現在高	実質赤字 率	連結実質 赤字比率	実質公債費 率	将来負担 率
北見市	115,435	0.451	35,470,061	92,006,561	91,729,456	252,776	95.9	117,582,432	4,537,329	12,443,699	-	-	8.9	158.9
網走市	34,640	0.442	11,908,408	31,921,568	31,689,785	112,215	96.7	32,028,111	5,275,214	4,199,940	-	-	17.4	112.5
紋別市	21,317	0.321	9,907,787	40,422,023	39,701,789	675,274	85.0	22,920,629	3,305,018	12,148,119	-	-	10.0	0.0
美幌町	18,941	0.369	6,839,425	16,988,467	16,855,318	83,305	82.1	11,041,994	755,503	5,383,541	-	-	7.4	0.0
津別町	4,484	0.208	3,457,531	11,111,100	10,932,998	172,315	81.5	9,236,214	93,628	5,046,067	-	-	6.3	0.0
斜里町	11,300	0.373	5,760,335	11,520,158	11,263,456	256,473	86.4	12,156,908	1,337,992	2,003,505	-	-	9.9	94.1
清里町	3,951	0.193	3,125,634	5,982,045	5,682,884	272,507	75.6	5,410,504	0	4,478,261	-	-	9.3	0.0
小清水町	4,676	0.220	3,585,706	6,667,282	6,430,650	191,727	83.6	6,087,010	1,471,386	3,461,766	-	-	11.7	0.0
訓子府町	4,810	0.241	2,879,376	5,322,874	5,145,797	143,959	75.5	4,891,295	1,232,263	3,869,253	-	-	6.2	0.0
置戸町	2,765	0.142	2,844,862	5,044,389	4,828,445	168,928	77.9	5,004,480	0	2,836,069	-	-	6.9	0.0
佐呂間町	4,955	0.264	3,341,267	5,959,198	5,730,959	226,639	79.7	6,824,791	5,074	5,014,011	-	-	7.5	0.0
遠軽町	19,358	0.266	9,347,484	18,877,299	18,048,032	816,703	92.0	24,290,961	913,805	9,179,184	-	-	9.7	17.8
湧別町	8,469	0.256	5,243,303	10,019,807	9,634,515	357,677	78.8	10,788,840	1,028,147	7,150,634	-	-	6.6	0.0
滝上町	2,479	0.126	2,801,326	5,101,572	4,807,306	294,266	79.1	5,100,423	19,514	3,393,652	-	-	6.3	0.0
興部町	3,755	0.223	2,927,691	5,809,087	5,600,685	207,022	78.0	5,360,833	53,470	2,437,205	-	-	8.7	2.6
西興部村	1,058	0.103	1,400,901	2,679,506	2,654,452	24,754	92.7	3,991,487	1,608	2,796,300	-	-	12.4	0.0
雄武町	4,339	0.194	3,694,520	6,819,583	6,521,870	211,139	75.2	5,304,293	271,268	4,144,224	-	-	8.2	0.0
大空町	6,963	0.260	5,069,611	11,404,159	11,208,264	185,160	89.4	15,712,725	1,258,428	5,152,426	-	-	10.5	0.0
都市合計	171,392	0.426	57,286,256	164,350,152	163,121,030	1,040,265	94.7	172,531,172	13,117,561	28,791,758			10.8	129.8
町村合計	102,303	0.252	62,318,972	129,306,526	125,345,631	3,612,574	83.5	131,202,758	8,442,086	66,346,098			8.5	13.9
局合計	273,695	0.333	119,605,228	293,656,678	288,466,661	4,652,839	90.5	303,733,930	21,559,647	95,137,856			9.9	86.4
全道合計	5,228,732	0.484	1,733,898,236	4,108,911,091	4,039,990,770	56,364,864	92.4	3,547,800,732	495,119,186	732,817,321			7.0	38.3

※各種比率は加重平均